

事業報告

平成18年4月 1日から
平成19年3月31日まで

1. 事業の経過と成果

当期のわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の拡大に加え、個人消費も上向きになるなど、景気は緩やかな回復を持続致しました。

このような状況のもと、当社は各事業部門において外部収入の増大を始めとした業容拡大へ向けて積極的な取り組みを推し進めました結果、概ね所期の業績を挙げることができました。

先ず、油リサイクル事業につきましては、原油価格高止まりにより廃油総排出量が減少するなか、大手業者の本格参入によって顧客獲得競争が激しくなっており、当社におきましても料金面を含めた顧客サービスの徹底・適正処理の推進によって同業他社との差別化に努めました結果、廃油収集量は前年度比26KL減少の5,768KLとほぼ前年実績を確保することが出来ました。

一方販売面は、愛媛県廃棄物処理センター東予事業所向けリサイクルオイルAが同センターの経営安定化策によって使用量が削減されましたために、その他販売を加えた総販売量は8,125KLとなり、前年度比46KLの減少となりましたが、再生油の価値が見直されて来た中、新規顧客の開拓をはじめ有利販売に努めました結果、総販売高は351,597千円と前年度を34,629千円上回りました。

次に焼却事業につきましては、安定処理体制の下、ダイオキシンをはじめ諸環境規制値をクリアしながら順調な操業を続けました。受入につきましては、適正在庫基準による管理強化のほか処理物構成適正化を推し進めました結果、受入量は2,418Tと前年に比べて344Tの減少となりましたものの、売上高は料金改定が功を奏し83,380千円と前年度を2,395千円上回りました。

灰処分手業につきましては、住友共同電力(株)の有効利用等促進策によって販売等有効利用量が152,652Tと前年を43,907T上回り、岩鍋処分量は71,464Tと前年比27,462Tの減少となりました。

デリバリーを担当する当社は、廃棄物運搬および貨物利用運送ともに迅速・確実な対応により同促進策の後方支援に努めました。

用役管理事業につきましては、三火力発電所の機動的な管理体制のもと、廉価炭をはじめとした炭種多様化やバイオマス混焼への対応、更には創意工夫による設備運用の効率化・省力化による付帯諸請負工事の低減を推し進め、各火力発電所の燃料費削減と安定操業の確保に努めました。

また、環境整備事業につきましては、協力会社の監督体制強化を図り、諸受託業務の品質向上・効率化を推進しました。

このほか、主要な設備投資としまして、油リサイクル設備整備の一環としてV1-1原廃油タンクの改修を行いましたほか、簡易購買ソフトウェアを一新致しました。また、10月にはISO14001の認証を取得致しました。

以上から当期の業績は、油販売料の増加や石炭灰の貨物利用運送収入の増加がありましたことから、当期売上高は1,083,048千円と前年度に比べて86,041千円の増加となり、全社を挙げて諸経費の圧縮削減に取り組みました結果、税引前利益71,269千円を計上することができました。

岩鍋灰処分場返還に伴う最終処分事業撤退という経営環境変化の下で迎える新年度は、これまでの成果を更に発展させるとともに、社会的要請に基づく資源リサイクルをはじめとした環境サービスビジネスを積極的に展開し、経営基盤の強化へ向けて全社を挙げて取り組む所存でありますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

貸 借 対 照 表

(平成19年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	267,782	流動負債	154,677
現金及び預金	45,491	買掛金	40,713
受取手形	2,862	未払金	12,638
売掛金	117,185	未払法人税等	27,427
製品	2,963	未払費用	59,043
貯蔵品	794	賞与引当金	8,534
未収入金	42	預り金	589
繰延税金資産	8,754	雑流動負債	5,731
雑流動資産	90,142		
貸倒引当金(貸方)	455	負債合計	154,677
固定資産	113,970	(純資産の部)	
有形固定資産	99,632	株主資本	227,075
建物	7,722	資本金	20,000
構築物	7,896	利益剰余金	207,075
機械及び装置	73,190	その他利益剰余金	207,075
車両運搬具	6,786	繰越利益剰余金	207,075
工具器具備品	4,036		
無形固定資産	13,545	純資産合計	227,075
電気設備利用権	5,687		
ソフトウェア	7,674		
電話加入権	183		
投資その他の資産	791		
出資金	178		
繰延税金資産	613		
資産合計	381,752	負債及び純資産合計	381,752

(注) 記載金額は千円未満を切り捨て表示している。

損 益 計 算 書

平成18年4月 1日から

平成19年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,083,048
売 上 原 価		938,700
売 上 総 利 益		144,347
一 般 管 理 費		74,122
営 業 利 益		70,225
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	184	
雑 収 益	915	1,099
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	55	55
経 常 利 益		71,269
税 引 前 当 期 純 利 益		71,269
法人税、住民税及び事業税		30,518
法 人 税 等 調 整 額		1,486
当 期 純 利 益		42,237

(注) 記載金額は千円未満を切り捨て表示している。